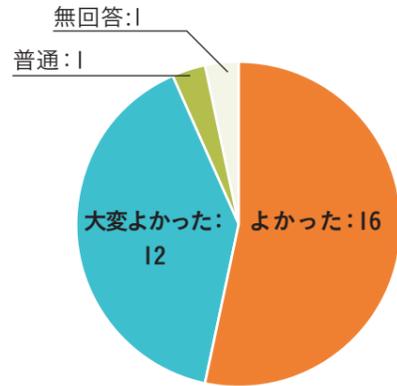


旧宮塚町住宅での市民活躍のためのワークショップ

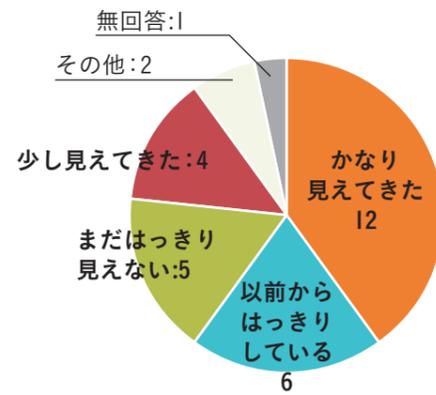
MIYAZUKA PROJECT NEWS LETTER

アンケート

今日のワークショップは
いかがでしたか？



今日のワークでしたいことは
見えてきましたか？



第2回ワークショップのご案内

日時 10月19日(金) 13:00～・19:00～

会場 男女共同参画センター(公光町分庁舎北館)

テーマ あなたが求められていることはなに？

ゲスト 東村奈保さん

「シェアで社会問題を解決する」をテーマにNPO法人ソーシェアを設立、翌年よりシェアハウス事業を始める。2014年12月、神戸元町商店街にモノづくりクリエイターの展示販売シェアスペース「TuKuRu-ツクル-」の運営を開始。2017年4月、株式会社ヒトバを設立。神戸元町5丁目にて、ひとつの店舗をシェアすることで誰もがお店を持てるしくみを取り入れた「シェアキッチン ヒトバ」の運営を開始。

来年3月まで、旧宮塚町住宅とあなたの「これから」を創るワークショップと相談会が開かれます。



ワークショップ開催日とテーマ

第1回 9/28(金) あなたのしたいことを再確認しよう!

第2回 10/19(金) あなたが求められていることはなに？

第3回 11/8(木) 気になるケースをリサーチしよう!

第4回 11/30(金) どうすればできるかを考えよう!

第5回 12/14(金) 自分の「これからプラン」を発表しよう!

2019年1月～3月 相談会(日時未定)

ワークショップの参加申込は締め切りました。

Vol.1
第1回ワークショップ



【開催日】
2018年9月28日(金)
・昼の部13:00～
・夜の部19:00～

【参加者】
・昼の部:17名
・夜の部:15名

70余年にわたり、市営住宅として役割を果たしてきた「旧宮塚町住宅」が、2019年春、芦屋市活性化の拠点として生まれ変わります。「MIYAZUKA♥PROJECT」は、その活用を含んだ市民活躍のための連続ワークショップです。

9月28日に開かれた第1回のワークショップでは、「あなたのしたいことを再確認しよう」をテーマに、リノベーション後の旧宮塚町住宅などとしてみたい活動を実現するための第一歩を踏み出すワークをしました。

1 振り返りをしました

9月8日(土)に開かれた、「旧宮塚町住宅見学会+トークセッション」の様子をまとめたニュースレターを使って、MIYAZUKA♡PROJECTの目的や、「市民参画」「市民活躍」についての振り返りをしました。

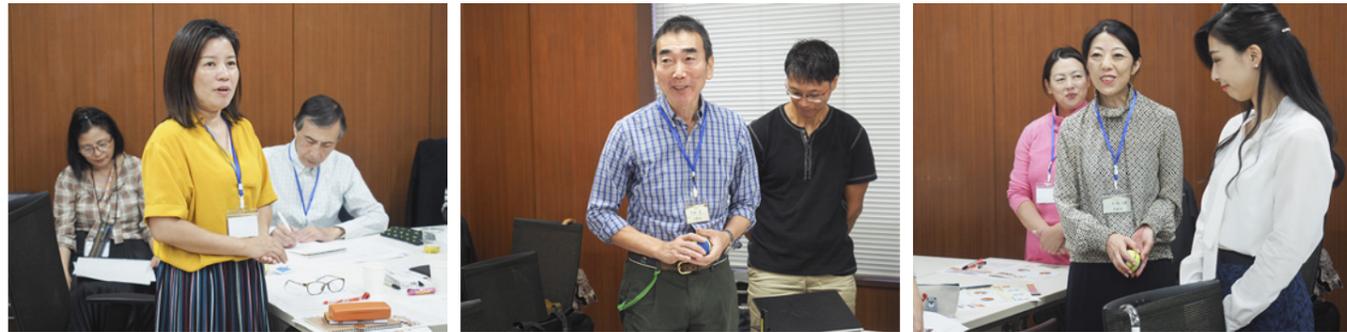
ポイント

- 市民参画とは、市民が楽しく意義を感じることを自分の意志ですること。その結果、まちが生き生きと暮らしやすくなるのが理想。
- 現在は、市民参画バージョン4の時代。そこで市民がすべき参画とは？それを議論し、追究し、つかまえよう！
- これからの「活躍」のキーワードは、分かちあう、個性や特徴を尊重する、自分も人も幸せにする。
- これからの「活躍」には、拡大思考よりも、シェアすること、バランスを取ることの大事にする思考が有効に働くのでは？



2 「今の気持ち」を話してもらいました

ボールを回しながら、10人の参加者に自己紹介を交えて「今の気持ち」をひとことずつ話してもらいました。



3 今日のワーク 自分のしたいことを見つめ直す

いよいよ、今日のワークです。テーマは「自分のしたいことを見つめ直す」まずは各自で「したいこと確認シート」に記入。次に一人ずつ、記入した結果、見えてきた「自分のしたいこと」について発表しました。



4 仲間づくり

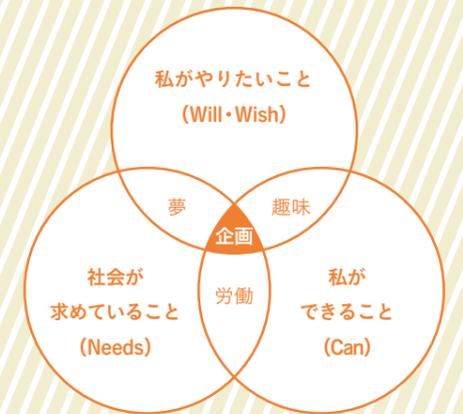
3の「したいこと」の発表を聞いて、話してみたいと思った人5人に話しかけて友達づくりと情報交換をしました。話をした人にサインをもらいながら次々と会話していくスタンプラリースタイルで。



5 5分間レクチャー

ファシリテーターの林彩華さんから、「想いをカタチにする3要素」について、5分間レクチャーを受けました。「やりたい」という思いをカタチにするためには、「やりたいこと」「できること」「社会が求めていること」の3つの要素の交差する領域に落とし込むことがコツ。この3つの要素のうちどれが欠けても、「企画」にはならない。自分に不足している領域を埋める方法やプランを考えると、「想い」は「実現」に近づく。

【やってみよう】想いをカタチにする3要素



—アンケートを記入して、第1回のワークショップは終了しました。